

平成21年第6回糸魚川市議会臨時会会議録 第1号

平成21年7月27日(月曜日)

議事日程第1号

平成21年7月27日(月曜日)

午前10時00分 開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 議案第77号
- 日程第4 議案第78号

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 議案第77号
- 日程第4 議案第78号

+

応招議員 26名

出席議員 25名

1番	甲村聰君	2番	保坂悟君
3番	斉木勇君	4番	渡辺重雄君
5番	倉又稔君	6番	後藤善和君
7番	田中立一君	8番	古川昇君
9番	久保田長門君	10番	保坂良一君
11番	中村実君	12番	大滝豊君
13番	伊藤文博君	14番	田原実君
15番	吉岡静夫君	16番	池田達夫君
18番	五十嵐健一郎君	19番	高澤公君
20番	樋口英一君	21番	松尾徹郎君
22番	野本信行君	23番	斉藤伸一君
24番	伊井澤一郎君	25番	鈴木勢子君

+

26番 新保峰孝君

欠席議員 1名

17番 古畑浩一君

説明のため出席した者の職氏名

市	長	米田	徹君	副	市	長	本間	政一君
総務企画部長		織田	義夫君	市民生活部長		小掠	裕樹君	
建設産業部長		深見	和之君	会計管理者		山崎	利行君	
総務企画部次長		田鹿	茂樹君	会計課長				
総務課長				企画財政課長		吉岡	正史君	
能生事務所長		池亀	郁雄君	青海事務所長		七沢	正明君	
市民課長		金平	美鈴君	福祉事務所長		結城	一也君	
市民生活部次長		小林	忠君	商工観光課長		金子	裕彦君	
健康増進課長								
建設産業部次長		早水	隆君	建設課長		金子	晴彦君	
農林水産課長								
新幹線推進課長		小林	強君	ガス水道局長		山崎	弘易君	
消	防	山口	明君	教	育	竹田	正光君	
教育委員会教育次長		渡辺	辰夫君	教育委員会学校教育課長		渡辺	千一君	
教育総務課長								
教育委員会生涯学習課長				教育委員会文化振興課長				
中央公民館長兼務		扇山	和博君	歴史民俗資料館長兼務		村井	康君	
市民図書館長兼務				長者ヶ原考古館長兼務				
勤労青少年ホーム館長兼務								
監査委員事務局長		久保田	幸利君					

事務局出席職員

局	長	神喰	重信君	次	長	猪又	功君
主任	主	査	松木				
			靖君				

午前10時00分 開議

議長(倉又稔君)

おはようございます。

+

これより平成21年第6回糸魚川市議会臨時会を開会いたします。
欠席通告議員は、古畑浩一議員であります。
定足数に達しておりますので、直ちに会議を開きます。

日程第1．会議録署名議員の指名

議長（倉又 稔君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員には、10番、保坂良一議員、21番、松尾徹郎議員を指名いたします。

日程第2．会期の決定

議長（倉又 稔君）

日程第2、会期の決定を議題といたします。
会期については、去る7月21日に議会運営委員会が開かれておりますので、その経過と結果について委員長の報告を求めます。

高澤 公議会運営委員長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

高澤委員長。〔19番 高澤 公君登壇〕

19番（高澤 公君）

おはようございます。

議会運営委員長報告をいたします。

去る7月21日に議会運営委員会が開催されておりますので、その経過と結果についてご報告をいたします。

本日招集されました平成21年第6回市議会臨時会に提出されました議案は、お手元に配付されております議案書のとおり、契約の締結について、及び平成21年度糸魚川市一般会計補正予算（第3号）の2件であります。

協議の結果、これら2議案につきましては、本日、委員会の付託を省略し、即決にてご審議いただきたいことで、委員会の意見の一致をみております。

次に、会期及び日程につきましては、会期は本日1日間とし、日程につきましては、お手元に配付の日程とすることで、委員会の意見の一致をみております。

以上で、議会運営委員会の報告を終わります。

議長（倉又 稔君）

ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

ご質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は本日1日間とし、委員長報告のとおり進めたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日間と決定いたしました。

日程第3．議案第77号

議長（倉又 稔君）

日程第3、議案第77号を議題といたします。

提案理由の説明とあわせ、当面する課題について市長から発言を求められておりますので、この際これを許します。

米田市長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

市長（米田 徹君）

おはようございます。

平成21年第6回市議会臨時会の招集に当たりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

議員の皆様におかれましては、大変ご多用のところご参集いただき厚くお礼を申し上げます。

本臨時会におきましては、契約の締結、補正予算の計2件のご審議をお願いしたいものであります。

議案の内容につきましては、後ほどご説明をさせていただきますが、この機会に当面いたしております主要事項3点につきまして、ご報告申し上げます。

1点目に、北朝鮮の軍事行動に対する抗議について、ご報告申し上げます。

去る5月25日、北朝鮮は核軍拡を目指した核実験を行いました。新潟県知事や県内の市議会でも抗議決議を行ったところであり、全国市長会でも6月3日に緊急決議をいたしました。また、当市議会におきましても6月8日に決議を可決いたしましたところであります。

その後、7月4日に弾道ミサイル7発を日本海に向けて発射したことから、平和都市宣言を掲げる当市といたしましても、一連の軍事行動に対し北朝鮮に強く抗議をするため、抗議声明を7月24日付で行い、各報道機関に周知いたしましたところであります。

なお、抗議声明文はお手元に配付いたしました行政報告参考資料のとおりであります。今後とも北朝鮮の動向に注視するとともに、市民が安全で安心して暮らせる平和なまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

2点目に、地域情報基盤整備について、ご報告申し上げます。

このことにつきましては6月定例会でご報告し、その後、設置された第2次地域情報化調査推進特別委員会で協議をしましてまいりましたが、国の経済危機対策の補正予算による国庫補助事業を活用し、ブロードバンド・ゼロ地域解消と地上デジタル放送難視聴解消に向けて、光ケーブルを整備する事業要望を国へ提出したところであります。

特に、地上デジタル放送難視聴解消については、各共聴組合の意向を伺う中で、受信施設は市役所本庁舎で受け、各共聴組合に配信する方式を採用することといたしました。

今後、ブロードバンドの利活用に対する市民ニーズを的確に把握し、具体的な行政サービスの提供を検討してまいりたいと考えております。

3点目に、糸魚川駅周辺整備事業の状況について、ご報告申し上げます。

北陸新幹線の開業に向けて取り組んでおります糸魚川駅周辺整備事業のうち、糸魚川駅の北口広場を広げ、在来線駅舎を橋上化するための糸魚川駅舎基本設計業務と、南北通路の自由通路基本設計業務が平成21年3月末に完了をし、委託先のジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社から、概算事業費が提示されました。

その結果、平成15年3月に提示のあった簡易設計委託による橋上駅舎、及び自由通路の概算事業費15億5,000万円に比較して、約30億円多い45億3,000万円でした。

このような事業費では財源確保の面で大変困難なことから、工事をお願いいたしますJR西日本と、現在、コスト削減を図るための協議を進めており、8月上旬に見直し案を提示いただけることになっております。

なお、本日の市議会臨時会終了後の全員協議会で、詳細についてご説明を申し上げますが、見直し案の結果を踏まえ、今後の方針を検討してまいりたいと考えております。

それでは、提案をいたしております議案につきまして、ご説明申し上げます。

議案第77号は、契約の締結についてでありまして、下早川小学校の耐震改修工事請負契約を締結したいものであります。

契約金額は、1億8,270万円、工期は、契約の日から210日間で、契約の相手方は、猪又建設株式会社であります。

詳細につきましては、この後、部課長から説明をいたさせます。

以上であります。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

渡辺教育総務課長。〔教育委員会教育次長教育総務課長 渡辺辰夫君登壇〕
教育委員会教育次長教育総務課長（渡辺辰夫君）

おはようございます。

議案第77号、契約の締結についてであります。下早川小学校耐震改修工事（建築）に係る工事請負契約を締結したいものであります。

契約金額及び契約の相手方は、議案書のとおりであります。

入札につきましては、地域要件を条件とする条件付き一般競争入札で実施をし、本件の予定価格が1億円を超えますことから、建築一式Aランクで公告をしたところ7社から参加申し込みがあり、7月14日に入札執行したものであります。

予定価格は、税込みで1億8,900万円、落札価格は、税込みで1億8,270万円、落札率は、96.7%であります。

工期は、市長が説明申し上げましたように210日間であります。

工事の概要につきまして、参考資料のとおりであります。若干説明をいたします。資料をごらんをいただきたいと思います。

2の工事概要となりますが、耐震補強工事といたしまして、記載のとおり耐震ブレース設置3カ所、耐震壁設置4カ所、耐震スリット設置20カ所を実施をしたいものでありまして、この実施位置につきましては、資料の2枚目に図示をしております。また、作業等の内容の例示につきましては、3枚目に添付をいたしております。これによりまして補強後、IS値を0.7以上としたいものであります。

あわせて、の老朽改修工事も実施をしたいものでありまして、記載のように外部改修といたしまして、外壁、屋上防水、外部ガラスの改修。それから内部改修といたしまして、教室、廊下、階段、便所、調理室等の床、壁の塗りかえ、張りかえ。それから外構改修といたしまして、昇降口のタイルの補修、それから掲揚塔の改修、フェンス改修などを実施をしたいものであります。

簡単であります。説明は以上であります。

議長（倉又 稔君）

ただいまの説明に対する質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

ご質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本案については会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思ます。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入りますが、ただいまのところ討論の通告はありませんので、討論なしと認め、これにて討論を終結いたします。

これより議案第77号、契約の締結についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

日程第 4 . 議案第 7 8 号

議長（倉又 稔君）

日程第 4、議案第 7 8 号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

米田市長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

市長（米田 徹君）

ご説明申し上げます。

議案第 7 8 号は、平成 2 1 年度一般会計補正予算（第 3 号）でありまして、過去最大の国の追加経済対策を受け、市といたしましても地域活性化のための補正予算として、歳入歳出それぞれ 1 1 億 7, 9 1 8 万 6, 0 0 0 円を追加し、総額を 2 9 2 億 9 万 3, 0 0 0 円といたしたいものであります。

歳出につきましては、ご配付の予算総括表のとおりであります。6 つの施策区分に、それぞれ経済危機対策臨時交付金事業として 6 億 9, 3 3 3 万円、公共投資臨時交付金対象事業として 3 億 1, 8 1 3 万円、緊急雇用創出事業といたしまして 2, 9 6 5 万 2, 0 0 0 円、その他 1 億 3, 8 0 7 万 4, 0 0 0 円を計上するものであります。

経済危機対策臨時交付金事業の主なものは、ジオパーク事業の推進や、市内業者へのエコタクシー購入費用の補助、一般廃棄物最終処分場への応急対策工事、プレミアム商品券の発行や、市道修繕及び新設改良工事、住宅用火災警報器の設置補助、小中学校への教育用コンピューター、テレビ等の購入などであります。

公共投資臨時交付金対象事業の主なものは、市営林道の開設及び改良工事や、大和川漁港の離岸堤整備などであります。

緊急雇用創出事業の主なものは、公共施設、観光施設などの環境美化作業委託や、下早川児童クラブ室の新設に伴う指導員人件費などであります。

その他につきましては、子育て応援特別手当として 3 歳から 5 歳までの児童に 3 万 6, 0 0 0 円の給付や、ジオパーク関連観光案内板の設置、また、能生分署の高規格救急車の購入などであります。

次に、歳入につきましては、臨時交付金、国庫支出金をはじめ所定の特定財源を充当し、所要の一般財源は、前年度繰越金を充当いたしております。

また、地方債の補正につきましては、第 2 表のとおりであります。

詳細につきましては、この後、部課長から説明をいたします。

以上であります。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

吉岡企画財政課長。〔企画財政課長 吉岡正史君登壇〕

企画財政課長（吉岡正史君）

おはようございます。

それでは、平成21年度一般会計補正予算（第3号）について、ご説明を申し上げます。

これからご説明申し上げますのは、事前にお配りしております説明資料によりまして、ご説明を申し上げたいと思います。

なお、提出いたしました資料7ページの5番の事業名、観光案内版整備事業と書いてありますけれども、その「版」の字が誤っておりまして、「板」に訂正いただきますようお願いいたしますとともに、深くおわびを申し上げます。

それでは、1ページ目の経済対策関連補正予算の総括表をごらんいただきたいと思います。

1、経済危機対策臨時交付金事業では72事業で、6億9,333万円。2の公共投資臨時交付金対象事業では7事業で、3億1,813万円、3、緊急雇用創出事業では11事業で、2,965万2,000円、4、その他の追加補正予算として8事業、1億3,807万4,000円で、合計では98事業、11億7,918万6,000円であります。

財源内訳では、経済危機対策及び公共投資臨時交付金で6億4,721万2,000円、それから国補助金2億4,576万円、県補助金1億3,866万2,000円、地方債4,360万円、その他財源133万5,000円。一般財源は1億261万7,000円となっておりますが、これは前年度繰越金を充当いたしております。

各事業につきましては、2ページ以降に記載されておりますが、主な事業についてご説明を申し上げます。

まず、2ページをごらんいただきたいと思います。

1、経済危機対策臨時交付金事業では、2番のジオパーク推進事業1,000万円は、リーフレット、マップの作成、誘客交流プラン等々、ジオパークキャラクターの作成委託、糸魚川ジオパーク協議会が実施する記念事業への負担金であります。

5番、要援護世帯火災警報器設置支援事業840万円は、生活保護世帯、高齢者のみの世帯等に、住宅用火災警報器を1個ずつ設置する事業であります。

9番、保育園整備事業1,065万円は、浦本保育園ほか4園の整備を実施するものであります。

11番、一般廃棄物最終処分場整備事業6,352万5,000円は、最終処分場の盛り土等の土木工事、地表水排水工事、ガス抜き工事などの実施と、これらの工事の施工管理業務委託であります。

14番、農業用施設維持管理費2,350万1,000円は、広域農道及び山村寺用水ほか3用排水の改良であります。

3ページをお願いします。

16番、プレミアム商品券発行事業4,650万円は、市内商工会議所や商工会で構成する、糸魚川経済団体連絡協議会が、販売額5億円で5億5,000万円の商品券を発行するプレミアム分5,000万円の90%に当たります4,500万円と、事務費150万円を補助するものであります。

17番、中小企業支援事業3,000万円は、中小企業が資金借り入れの際に受ける信用保証料補給金の追加であります。

18番、観光施設管理運営事業から、26番、公園スポーツ施設整備事業までは、観光施設、道路、河川、公園、スポーツの各施設の修繕と整備であり、総額1億4,705万円を計上しております。

4ページをお願いします。

28番、住宅用火災警報器設置促進事業3,360万2,000円は、全世帯を対象に住宅用火災警報器を設置する補助金として、1世帯につき2,000円の補助金支出と、啓蒙啓発活動費であります。

32番及び34番の小中学校校舎等営繕費は、能生小学校ほか6校の改修等整備を行うもので、2,900万円を計上しております。

33番及び35番の小中学校情報教育推進事業では、国の学校情報通信技術環境整備事業補助金を活用し、小中学校に教育用としてデジタルテレビ、電子黒板、パソコンなどを購入するもので、計1億6,474万4,000円を計上いたしております。

39番、地区公民館施設整備事業2,710万円は、浦本地区公民館ほか13地区公民館の耐震設計委託料であります。

41番、体育施設整備事業1,835万円は、市民総合体育館屋上防水改修工事であります。

5ページをお願いいたします。

2の公共投資臨時交付金対象事業では、2番、市営林道開設事業の駒ヶ岳線5,804万円と、俎山線988万円は、根知地区及び西海地区の路線でありまして、開設延長は、それぞれ250メートルと150メートルであります。

3番、市営林道改良事業の入山線3,402万円は、小滝川ヒスイ峡へのアクセス路線でありまして、改良延長が130メートルであります。

4番、漁港海岸保全施設設備事業の大和川漁港2億1,000円は、離岸堤51メートルの整備であります。

6番、小学校情報教育推進事業806万4,000円は、能生小学校の校内LAN配線工事であります。

なお、5番の県営漁港整備事業以外は、それぞれ所管の国及び県補助金が交付されております。

また、2番から6番までの事業につきましては、市負担分のうちの一部に地方債として、補正予算債を計1,320万円を充当いたしております。

さらに1番から5番までの事業につきましては、法令により国が補助率、または負担率を定めている事業でありますことから、今回の追加補正事業の一般財源分に公共投資臨時交付金1億1,626万2,000円を直接充当することができないことから、下の表の1番から6番までの既決の単独事業に、交付金相当額を充当する財源振りかえを行っております。

6ページをお願いいたします。

さらに緊急雇用創出事業では、2番、公共施設環境美化事業645万2,000円は、能生地域及び青海地域の農林道や児童公園など、市が管理する箇所の草刈りなどの環境美化業務委託であります。

5番、学童保育事業442万9,000円は、下早川児童クラブ室を新たに設置するための臨時雇賃金、施設整備工事、備品購入等であります。

7番、商工業振興事業364万9,000円は、糸魚川経済団体連絡協議会へ景気や消費の動向調査と、商工業振興策等のニーズ調査委託であります。

8番、観光施設管理運営事業390万2,000円は、観光施設の草刈り、清掃などの環境整備業務委託であります。

なお、県支出金2,812万円には、緊急雇用創出事業臨時特例交付金2,710万円のほかに、下早川児童クラブ施設改修費に対する安心こども基金102万円が含まれております。

7ページをお願いいたします。

4、その他追加補正予算では、2番、ワークセンター西海整備費助成事業1,640万6,000円は、社会福祉法人奴奈川福祉会が旧南西海小学校で、障害者雇用のためのワークセンターを開設するための施設改修費の市の補助金であります。

3番、子育て応援特別手当給付事業4,045万円は、3歳から5歳までの児童約1,000人に、1人当たり3万6,000円を給付するもので、国の子育て応援特別手当給付事業補助金を充當いたしております。

5番、観光案内板整備3,165万9,000円は、ジオパーク関連看板を月不見の池周辺ほか3カ所に設置するもので、県地域プロジェクト事業補助金1,600万円を充當いたしております。

6番、救急業務高度化整備事業2,113万4,000円は、道路特定財源の一般財源化に際し、地方道路整備臨時交付金にかわりまして、道路を中心に関連する他のインフラ整備やソフト事業も対象とする、新たに創設されました国の地域活力基盤創造交付金を活用して、能生分署に配備されている救急車を高規格救急車に更新するものであります。

7、8番の小中学校理科教育等設備整備事業1,500万円と450万円は、新学習指導要領への移行に伴い必要となる理科備品、及び老朽化で使用困難な理科備品を更新するために購入するものであります。

なお、市負担分の財源の一部に合併特例債2,090万円と、過疎債950万円を充當しております。

以上で、議案第78号につきましての説明を終わります。

議長（倉又 稔君）

ただいまの説明に対する質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

吉岡静夫議員。

15番（吉岡静夫君）

ただいまの市長並びに課長の説明を聞きまして、ちょっと細かいかもしれませんが、質問させていただきます。

経済対策関連補正予算総括表によりますと、2ページのこの2、ジオパークの関連、それから3ページの16のプレミアム商品券、さらに7ページの5ですか、これにジオパークがあります。これに関して、さらに明細表によりますと、22ページ、23ページにわたる7款、商工費、このプレミアム商品券、さらに14、15ページにおきます2款、総務費に関連するジオパークという

ことになります。

そこでお聞きしたいんですけども、このプレミアム商品券というのは、これは主体というのはあくまでも商工会議所で、市は国のさっき言われた経済対策、こういったものの金を、あるいは市の金も原資として補助をすると、こういうふうに分けてよるのか。

それともう一つ、ジオパークの方ですけども、これはジオパークといっても予算のあちこち割り振り、変な意味じゃなくてばらまきというか、そういうことをやっているから、なかなか難しいと思うんですけども、いろんな名称があるだろうし。一体これまでどれくらいのお金というか、そういうふうにつぎ込まれてきたのか、あてられてきたのか。その辺を第1回目に、ちょっと聞かせていただきたい。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子商工観光課長。〔商工観光課長 金子裕彦君登壇〕

商工観光課長（金子裕彦君）

まず、1点目のプレミアム商品券の関係でございますけれども、事業主体は商工会議所、それから商工会で構成いたします、糸魚川経済団体連絡協議会が主体となって発行するものでございます。市はそのプレミアム分、販売額は5億円でございますが、そのプレミアム分、10%、5,000万円の90%に当たります4,500万円を、補助するという考えでございます。加えまして、事務費150万円を足して、総額4,650万円を市が経済団体連絡協議会へ補助するという中身でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

吉岡企画財政課長。〔企画財政課長 吉岡正史君登壇〕

企画財政課長（吉岡正史君）

大変申しわけないんですけども、ちょっとジオパークの総額の今まとめたものを用意しておりませんので、申しわけございません。

15番（吉岡静夫君）

申しわけございませんじゃなくて、それは議長、あるから出せるんなら出すとか。

議長（倉又 稔君）

暫時休憩します。

午前10時32分 休憩

午前10時32分 開議

議長（倉又 稔君）

休憩を解き会議を再開いたします。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

織田総務企画部長。〔総務企画部長 織田義夫君登壇〕

総務企画部長（織田義夫君）

お答えを申し上げます。

ジオパークで、これまでどれだけ使ったかということでありまして、平成20年度の予算では、3,000万円の予算を計上しております。今その辺が決算の中で、多少残高が出る予定になっております。ただ一応予算上は、20年度は3,000万円。それから21年度は、ソフトとハードを合計しまして4,000万円ということで予算を計上しております。それで今回の補正ということになります。

ただ、見てもらうとわかるんですけども、観光看板等もジオパーク関連というふうになっております。本来ですと観光行政、観光費になりますけれども、そういったものも含めて、今ジオパーク関連ということで補正予算を計上させてもらったというものでありますので、ご理解を願いたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

吉岡議員。

15番（吉岡静夫君）

プレミアムの方からちょっとあれですけども、たしかこれが2回目、プレミアムは、ということになるかと思うんですが、新聞報道なんかでは第2弾なんかと形容してますけども、そうすると1回目にいわゆるやって、それで市民の反応というか、あるいはもっと言えば、問題点みたいなものはなかったのか。そういうことを、どう受けとめておられるのが1つ。

それからジオパークも、今、部長の方からそういう話がありましたけれども、じゃあこれはなかなか答えにくいと思うんだけど、これからどういう展開をするかによるんでしょうけれども、どういう形で、今補正もありましたけれども、予算づけというものに対応していくんだらうか。非常に、悪い意味じゃなくて、ばらまきのなものもあるだろうし、費目も違うだろうから難しいと思うんですけども、その辺の見通しのなものも含めて、2つ。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子商工観光課長。〔商工観光課長 金子裕彦君登壇〕

商工観光課長（金子裕彦君）

プレミアム商品券の第1弾と申しましょうか、1回目につきましては、4月に販売いたしまして6月末までということで、同じく経済団体連絡協議会で実施いたしております。最終的に、換金率が99.91%ということで使われております。これは販売2日間で、すぐに売り切れてしまうという盛況な状況でございます、その後も今の換金率のように、皆さんから市内の商工業者のところで使っていただいたということでございます。皆さんから好評を得ておることから、経済団体では第2弾を取り組みたいということで、今回、補正予算に計上し、補助金を支出していきたいという考えであります。

以上でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

織田総務企画部長。〔総務企画部長 織田義夫君登壇〕

総務企画部長（織田義夫君）

お答えを申し上げます。

ジオパーク関係でございますけども、これから世界ジオパーク認定を今目指しているというところでもあります。それによりまして交流人口の拡大、あるいは地域の産業振興、それから地域振興等につなげていきたいということでもあります。したがって、今までも観光施設の整備、それから文化関係とかそういう面では、ソフト・ハードでやっているわけですけども、それをジオパークという名前で集約化をして、その辺の戦略化をして、合併特例債等も利用しながらやっているということでもあります。そういったことで、交流人口の拡大等にこれからつなげていきたいということでもあります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

吉岡議員。

15番（吉岡静夫君）

3回でありますから、これで終わらなきゃならんわけでありましてけれども、プレミアムの方から言うと、金子課長の答弁、説明からいうとこれからも、2弾はこれなんだけども、3弾、4弾とやっていくというふうに受けとめて私はおるんだけれども、これは国の方から経済対策の金がなくてもやっていくというふうに受けとめておるんだけれども、それはどうなっておるんだろうかなという気持ちがあります。

それともう1つ、問題点、あるいは反応、その辺はないか。今、金子課長は99.91%の還元率、あるいは2日でもうなくなっちゃった、これほど評判がよかったと言うけれども、逆に2日でもうなくなってしまうということ。この辺は一体どうなんでしょうかなという気持ちも逆に言えばあるんで、あれは市の広報でやった上で、我々市民がそれに対応したわけでありましてから、その辺がちょっと考えられて、問題がなかったと言い切れるのか。また、今後どう対応しようとしておるのかということ、最後に質問というか、考えも若干込めて言わせていただきます。

ジオパークの方は、一応これでやめます、とめます。そういうことで、プレミアムについてもう1回。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子商工観光課長。〔商工観光課長 金子裕彦君登壇〕

商工観光課長（金子裕彦君）

プレミアム商品券の第3弾、第4弾は、いかがかということでございますが、現時点では、その後の予定はいたしておりません。今後も状況によっては考えられるかもしれませんが、現時点では予定はいたしておりません。

それから、第1回のときの販売総額は3億円でございました。先ほど申しましたように2日間で、すぐに売り切れてしまったという状況でございます。今回の第2弾につきましては、経済団体連絡協議会では販売総額をふやして、5億円で取り組みたいということで対応を考えております。それ

を市も応援していきたいということでございますので、販売総額が2億円、前回よりもふえるわけでございますが、皆様からぜひお買い求めいただいて、市内での経済活性化につなげていただければというふうに考えております。

15番（吉岡静夫君）

終わります。

議長（倉又 稔君）

ほかにご質疑ございませんか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

鈴木勢子議員。

25番（鈴木勢子君）

それでは質問に入ります。

議案書の30ページから32ページの10款、教育費であります。2目の教育振興費として、小学校、中学校の情報教育推進事業が計上されております。

説明資料の方によりますと、4ページであります。ここでは事業の概要として、小学校、中学校それぞれ全域にデジタルテレビ、それからパソコンを整備するということで、合わせて1億6,400万円余りありますが、この概要を見ますと、小学校、パソコン209台、中学校は同じくパソコン186台と。そうしますとデジタル対応は、全地域の小中学校に整備するかと思えますが、このパソコンに関しても全地域小中学校にするのでしょうか、それは特定の学校なのかと。まず、この点についてお尋ねいたします。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

渡辺教育総務課長。〔教育委員会教育次長教育総務課長 渡辺辰夫君登壇〕

教育委員会教育次長教育総務課長（渡辺辰夫君）

パソコンの整備についてであります。これまでパソコンにつきましては、リース契約で各学校に配置をしてきております。今回はリースでは経済対策の方で対象にならないということから、今回、リースの期間の満了を迎えますものについて、購入をするという形での整備を予定しております。ですから、それ以外の学校については、これまでのリース契約の継続というような形で使っていくものもあるというものであります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

鈴木議員。

25番（鈴木勢子君）

リースの契約が切れたところを、今回の経済対策ということでありますので、委員会付託がありませんから、私どもは非常に雑駁なことしかわからないわけで、その小学校、中学校の学校名を教えてくださいたいと思います。

それから、今後そうしますと、リースでやっていく学校も当然あるわけですが、ここのあたりは、これからはリースはできるだけやめていくという教育委員会の方針なんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

渡辺教育総務課長。〔教育委員会教育次長教育総務課長 渡辺辰夫君登壇〕

教育委員会教育次長教育総務課長（渡辺辰夫君）

今回、パソコンを購入をする学校名ということでありますが、磯部小学校、能生小学校、南能生小学校、木浦小学校、それから田沢小学校、青海小学校、市振小学校。それから能生中学校、糸魚川中学校、青海中学校を予定をしております。それ以外の学校で、現在リースしている学校について、今後どういう考え方かということでありますが、基本的には、今回、経済対策という非常に有利な財源が得られましたことから購入をしておりますけども、今後のものについては、基本的にはリースを継続をしていった方がいいのかなというふうには考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

鈴木議員。

25番（鈴木勢子君）

委員会付託がありませんので、学校名は伺いましたけども、これそれぞれ209台の内訳ですね。ここで小学校、中学校とも教えてください。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

渡辺教育総務課長。〔教育委員会教育次長教育総務課長 渡辺辰夫君登壇〕

教育委員会教育次長教育総務課長（渡辺辰夫君）

すみません。ちょっと手元の資料ですと290台になってるものですから、少し精査をさせていただきたいと思います。

議長（倉又 稔君）

暫時休憩します。

午前10時12分 休憩

午前10時13分 開議

議長（倉又 稔君）

休憩を解き会議を再開いたします。

教育委員会教育次長教育総務課長（渡辺辰夫君）

申しわけありません。今ほど言いました数字は、今年度購入をしたい台数であります。今触れなかった部分については、これまでリースをしてきている学校ということでお願いをしたいと思います。

まず、磯部小学校につきましては19台を購入をすると、それから能生小学校は37台、南能生小学校は16台、木浦につきましては14台、それから田沢小学校につきましては58台、それから青海小学校につきましては46台、市振小学校につきましては19台で209であります。

それから中学校につきましては、能生中が38台、それから糸魚川中が81台、青海中学校は67台、以上186台であります。これは、すべて今年度購入をする部分だけということでありませ

議長（倉又 稔君）

ほかにご質疑ございませんか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

久保田長門議員。

9番（久保田長門君）

お願いします。

緊急雇用創出事業ということで、6ページの事業 8番でございますが、事業名として観光施設管理運営事業ということで、事業の内容として観光施設の草刈り、これは結構ですけど、清掃と環境美化作業委託ということで緊急事業ということですけども、この事業で緊急ということになってますけど。

今後、ジオパークは8月中旬認定、まして現在でも市内に観光客が入ってきてるわけですが、観光客が、例えば能生の弁天ジオサイトに限ったことですけど、どこの地域にも当てはまると思いますが、結局ごみが大変な問題になってまして、今回のこの事業は緊急雇用ということですが、市は今後ジオパーク認定をにらんで、観光客が来てくださるのは結構ですけど、ごみの後始末に対して緊急という考え方が、今後またそういう作業員の人員に対して、結局、雇用をもって市内をソフトの面において整備するという考え方、どのように考えておりますか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子商工観光課長。〔商工観光課長 金子裕彦君登壇〕

商工観光課長（金子裕彦君）

今回、計上いたしております観光施設環境美化の委託事業でございますけども、これは緊急雇用対策の資金を活用いたしまして、ジオパーク関連等観光入り込み客の多い場所に、特に草刈りとか、それからごみの清掃とかいうものを実施をしたいというものでございます。今回この資金を活用しまして、ちょうどジオパークの世界認定が間もなくというようなことで、関連して取り組むものでございますが、今後も予算の範囲内でできるだけ環境美化、観光施設の美化に努めていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

久保田議員。

9番（久保田長門君）

ただいま金子課長が、予算の範囲内ということでありませ

ただいま金子課長が、予算の範囲内ということでありませ

かでないですけど、お互いに行政とどっちがするんだという話になりまして、行政の方々も出席してくださいましたけど、答えがでなかったわけですよ。そういうものはちゃんとした予算に盛り込んで対応していかないと、世界ジオパークの名がすたれると思いますし、特に、そういう4年に一度チェックがある中において、この面が著しく落ちますと、せっかく今まで皆さんが努力したことが水の泡と消えると思うんですけど、その辺をまた再度、お答えをお願いします。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子商工観光課長。〔商工観光課長 金子裕彦君登壇〕

商工観光課長（金子裕彦君）

観光施設等のごみの散乱等については、市の方でも対応いたしておりますけれども、それぞれ漁港であれば漁港の関係者、あるいは海岸であれば地元の地域の皆さん、そのような方々からのご協力をいただく中で、一緒になってごみの散乱の防止等に努めておるところでございまして、今後も基本的にはそういうスタイルの中で、市も地元の皆さんと一緒に、美化活動に取り組んでいきたいということを考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

久保田議員。

9番（久保田長門君）

私は行政側に対して、そのような状態だったから問題解決ができないということで指摘したのであって、そして行政を責める気は毛頭ないんですよ。予算を組んでいただければ、そのようなことが解決できるし、実際、能生地区においては漁業関係者もいましたし、私らみたいに理事の方もいましたし、当然、市の役人さんもいました。そういう中で、私は答えを引き出してもらいたいですけど、予算をつけていただければ、漁業者も毎日、毎日、港にいるわけにいかないんですよ、私らも、そういう話があったんですよ。市長、そこら辺をどのように考えているか、予算をひとつ私は、そこら辺をどのように考えているか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

市長（米田 徹君）

お答えいたします。

この観光入り込み客とごみの関連というのは非常に関連があって、以前からも大きな課題であり、いろんなところではご論議をいただいているところであります。

多くなれば多くなるほど、やはりごみの量が多くなるというのは、だれしものが考えられるわけでございます。そういう中で、すべてこれが行政だけでやれるかといったら、そんなことはできる状態ではございません。確かにごみの問題は、市の大きな仕事でもあるわけでありましたが、しかし、ごみは、自分たちが持ってきたものを持って帰るとというのが、基本原則じゃなからうかと思うわけでございまして、そういった啓発活動もさせていただいたり、また目に余るものについては、当然、行政がリーダーをとってやらなくちゃいけないと思っておりますが、しかし、観光という1つの大

きなくくりで見ますと、関連する皆様方もやはりお力をいただかなくては、これは対応できないだろうと思っております。

ただ予算だけでやっていきますと、かなり突出してくる部分があるのではないかと。そんなことを考えながら、これからの観光施設に対する考え方、そしてごみに対する対応の仕方というのは、やはり市民の皆様方と一体となって取り組まなくちゃいけないだろうと思っております。

そのようなことからポイ捨て禁止条例なり、また厳しく罰則条例なども、これから考えなくちゃいけないことかもしれません。しかし、ただ罰則さえ強めればよいということではなかろうかと思うわけでありますので、その辺をこれからのやはりごみの減少化も含めながら、市民の皆様方と対応していきたいと私は思っております。

議長（倉又 稔君）

ほかにご質問ございませんか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

新保議員。

26番（新保峰孝君）

補正予算の中の9款、消防費の関係で伺います。

住宅用火災警報器設置促進事業で、補助金を3,000万円計上しておりますけども、説明の中で1万5,000世帯に2,000円の補助というふうに言われましたけども、全世帯ということになりますと、1万7,000世帯ぐらいあると思うんですが、それとの差というのは、これはどういうふうなことなのか。それと、既に購入設置済みの世帯への対応、これはどういうふうと考えていらっしゃるのか。まず、この2点を伺いたいと思います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

山口消防長。〔消防長 山口 明君登壇〕

消防長（山口 明君）

お答えいたします。

1万5,000世帯ということの内訳といいますか、1万7,000世帯との差でございますけれども、高齢者、あるいは所得制限のある方といいますか、そういういわゆる災害時要支援者の関係の方々3,000世帯の方。こちらにつきましては福祉の方で住宅用火災警報器を設置することであげておりますので、そちらではない差の方の差し引き分、1万5,000世帯を計上させてもらっております。

それから2点目の、既に設置されている方々の部分につきましては、私ども非常にまだ設置率が低いということがございまして、今設置されている方については、やはりすべての部屋にあるかという、まだまだ足りない分。あるいは、すべての部屋にあってもなお増設して、その火災警報器の効力を高めるため増設をしていただくということで、皆さんにこの火災警報器を設置し、火災による逃げおくれ、あるいは初期対応がおくれることのないように、図りたいというふうを考えております。

以上でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

新保議員。

26番（新保峰孝君）

これまで自治会等であっせんする場合、あるいは個人で購入される方もあろうかと思うんですが、そういう場合、数多くあっせんされる場合、例えば4,000円のものが3,000円で購入できると。個人では4,000円のものが、例えば3,500円なり4,000円そのものというふうな場合もあるかと思うんですね。そういう場合、例えば4,000円のものを3,000円で購入できたと。それに対して2,000円、1世帯当たり補助されるのか、その辺の考え方を聞かせていただけますか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

山口消防長。〔消防長 山口 明君登壇〕

消防長（山口 明君）

お答えいたします。

議員おっしゃるようにそれぞれタイプもございますし、それから、それぞれの販売される方々につきましては、またこれから募集いたしますが、いろんなタイプ。それから、やはり障害をお持ちの方のための光であらわす、あるいは音だけではないものとか、いろんな形態がございますので、それをあわせながら。あるいは、自治会等々の値段の差につきましてもいろいろございますので、それらをすべて考慮をいたしまして、2,000円を補助させていただくということでございます。

以上です。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

新保議員。

26番（新保峰孝君）

購入される方の有利になるように、ぜひ対応していただきたいと思います。

もう一つ、補助対象期間を設置期限と同じふうにみてよろしいのかどうか、ぎりぎりまで補助するというところでやられるのかどうか伺いたいです。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

山口消防長。〔消防長 山口 明君登壇〕

消防長（山口 明君）

お答えします。

設置期限は、平成23年5月31日までなんですが、この補助金の趣旨がございまして、今回のこの補助の事業につきましては、平成21年3月31日までとさせていただいております。

以上でございます。

訂正いたします。22年3月31日、21年度中ということでございます。

26番（新保峰孝君）

終わります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

伊藤博文議員。

13番（伊藤文博君）

1点お願いします。

参考資料の3ページ、プレミアム商品券ですが、非常に市民には好評で、すぐ売れると。市場でもその分、活発に使われているようですが、実際にそのお金の流れで言いますと、使われた方の小売店が換金の時期とのずれが出て、売り上げと仕入れというお金のサイクルに、滞りを来すということが明らかになっているようで、私の方にも小売業者から何とかありませんかねという話があって、既に半月ほど前に総務企画部長の方にお話をしております。

これはやってみてわかったことですから、当然これまでのことよりも、今後改善をしていかなければいけないということですね。消費が活発になって売り上げが上がるのはいいけど、お金の流れが滞ると、弱い小売業者は、若干、首を絞められるということになりますので、この点について現状把握を当然されてると思うんですが、今後どういうふうにされていくか、お願いいたします。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子商工観光課長。〔商工観光課長 金子裕彦君登壇〕

商工観光課長（金子裕彦君）

お答えいたします。

第1回で4月に実施いたしましたプレミアム商品券については、換金の回数が1カ月単位ぐらいで実施いたしましたところでございます。今、伊藤議員さんがおっしゃられますように、事業所の皆さんからは、もう少し換金の間隔を短くしてほしいという意見が、商工団体に寄せられておることはお聞きいたしておりますので、第2回のプレミアム商品券の発行に当たっては、もう少し換金の間隔を短くできないかということで、商工団体の方で検討しておるというふうにお聞きいたしておりますので、私どもそのようなご意見があるという旨で、また商工団体の方と話をさせていただきたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

伊藤文博議員。

13番（伊藤文博君）

多分、日々のお金の回転ということだと思っんで、なるべく短い間隔で、できれば随時という形に持ち込んでいただけるように、ぜひ調整の方をよろしくお願いします。

終わります。

議長（倉又 稔君）

ほかにご質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

ご質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本案については会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思いません。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入りますが、ただいまのところ討論の通告はありませんので、討論なしと認め、これにて討論を終結いたします。

これより議案第78号、平成21年度糸魚川市一般会計補正予算（第3号）についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

以上で、本臨時会の全日程が終了いたしました。

これをもちまして、平成21年第6回糸魚川市議会臨時会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでございました。

午前11時08分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長

議 員

議 員